

教科(科目)	社会(公民分野)	総時数	140時間	学年(コース)	3学年
使用教科書	日本文教出版『中学社会 公民的分野』				
副教材等	正進社『公民の資料』 学友社『オールマイティ アクティブ社会中3 (歴史Ⅲ・公民)』				

1 学習目標

- 個人の尊厳と人権尊重の意義を正しく認識させ、民主主義に関する理解を深めるとともに、国民主権を担う公民として必要な基礎的教養を培う。
- 現代社会についての見方や考え方の基礎を養うとともに、社会の諸問題に着目させ、自ら考えようとする態度を育てる。
- 国際化が進むなかで、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことが重要であることを認識させるとともに、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることが大切であることを自覚させる。

2 指導の重点

- ①地理的分野、歴史的分野との関連を図りながら、基本的な知識を身に付けさせる。
- ②具体的な事例について自分の意見をまとめさせたりすることにより、思考力、判断力、表現力を養う。

3 学習計画

月	単元名	教材	学習活動(指導内容)	時間	評価方法
4	第1編 私たちと現代社会	現代社会の特色 現代社会の文化 現代社会をとらえる見方や考え方	社会生活における物事の決定の仕方、きまりの意義について考えさせ、現代社会をとらえる見方や考え方の基礎を理解させる。	12	評価シート 提出物
5	第2編 私たちの生活と政治	法に基づく政治と日本国憲法 日本国憲法と基本的人権 日本の平和主義	人間の尊重についての考え方を、基本的人権を中心に深めさせ、法の意義を理解させる。 日本国憲法についての理解を深め、日本国および日本国民統合の象徴としての天皇の地位について理解させる。	30	評価シート 定期考査 提出物
6					
7		民主政治と政治参加 くらしを支える地方自治 国の政治のしくみ	地方公共団体の政治の仕組みについて理解させ、自治意識の基礎を育てる。 議会制民主主義の意義について考えさせる。 国民の権利を守り、社会の秩序を維持するために、法に基づく公正な裁判の保障があることについて理解させる。	36	評価シート 定期考査 提出物
8					
9					
10	第3編 私たちの生活と経済	くらしと経済 市場のはたらき 生産と企業 金融とお金の価値 働く人をめぐる問題 政府の仕事と財政 福祉の充実と生活環境の整備	市場経済の基本的な考え方について理解させる。 現代の生産や金融などの仕組みを理解させるとともに、社会における企業の役割と責任について考えさせる。 国民の生活と福祉の向上を図るために、国や地方公共団体が果たしている役割について考えさせる。	36	評価シート 定期考査 提出物
11					
12					

1	第4編 現代の国際社会	国家と国際社会 地球環境への人類の取り組み	世界平和の実現と人類の福祉の増大のために、わが国が果たすべき役割について考えさせる。 地球環境、資源エネルギー、貧困等の課題解決のためには経済的、技術的な協力が大切であることを理解させる。	20	評価シート 定期考査 提出物
2					
3	第5編 私たちの課題	持続可能な社会をめざして	現代社会の抱える諸問題を身近なものとしてとらえ、どのような対処が必要か、どう生きるべきかを考えさせる。 青年期のモラトリアムとしての意義と自己形成の課題について考察させ、青年としての生き方を自覚させる。	6	評価シート 小テスト 提出物

計 140 時間 (50 分授業)

4 課題・提出物等

<ul style="list-style-type: none"> ・教科書準拠プリント ・問題集 ・評価シート
--

5 評価規準と評価方法

評価は次の観点から行います。			
(関心・意欲・態度)	(思考・判断・表現) (技能)		(知識・理解)
関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
現代の社会的事象に対する関心を高め、それを意欲的に追究し、広い視野に立ってよりよい社会を考え、公民としての自覚をもって責任を果たそうとしている。	現代の社会的事象から課題を見だし、社会的事象の意義や役割、相互の関連などを多面的・多角的に考察し、様々な考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現できる。	統計や新聞、映像など現代の社会的事象に関する様々な資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりできる。	現代社会についての見方や考え方の基礎、現代の社会生活及び政治や経済の基本的な考え方、社会的事象の意義や役割、相互の関連などを理解し、その知識を身に付けている。
以上の観点を踏まえ、 ・定期考査 ・提出物 などから、総合的に評価します。			

6 担当者からの一言

<p>授業をしっかり聞くこと、教科書を読むことが学習の基本です。それから問題集を全部間違えずに解けるようになるまで練習しましょう。80点の合格を目指してがんばってください。</p> <p style="text-align: right;">(担当：小原沢公啓)</p>
